

金融市場NOW

# 豪州經常収支 5四半期連続黒字

## 貿易黒字増加による經常黒字の定着が、豪ドル相場を下支え

- ▶ 豪州の2020年4-6月期の經常収支は177億豪ドルとなり、5四半期連続の黒字。
- ▶ 鉄鉱石価格の上昇などで貿易収支が過去最高額となったことが主因。
- ▶ 足元の豪ドル相場は年初来高値圏で推移。經常黒字の定着化は、実需面から豪ドル相場の下支え要因に。

### 經常収支は5四半期連続の黒字となる

豪州統計局が9月1日に公表した2020年4-6月期の經常収支は177億豪ドルとなり、5四半期連続の黒字となりました（図表1）。経済活動の再開にともない、資源需要が高まったことなどから、貿易収支が過去最高額となったことが、主な要因であると考えられます。

### 鉄鉱石価格の上昇で貿易黒字が過去最高額に

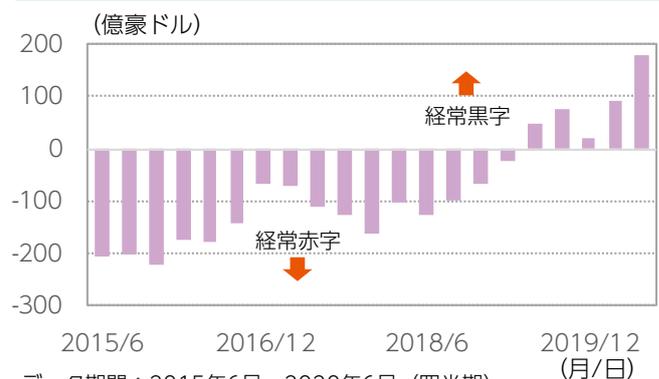
貿易黒字が過去最高額となった主因として、豪州の主要輸出品目である鉄鉱石価格の上昇が考えられます（図表2）。鉄鉱石価格の上昇の背景には、豪州と同じく世界有数の産出国であるブラジルの産出量が、経済活動の停滞で大幅減少していることなどが挙げられます。豪州鉄鉱石の最大の輸出先である中国政府は、景気支援策としてインフラ投資を推進していることなどから、今後も旺盛な需要を背景に、鉄鉱石価格は高水準で推移することが期待されます。ただし、足元の通商摩擦問題による両国のさらなる関係悪化や、経済活動再開によるブラジルの増産などは、鉄鉱石価格や輸出量に影響を与えることもありそうです。

### 經常黒字が豪ドル相場の下支え要因に

足元の豪ドル相場は、米国の低金利環境の継続期待を受けたドル安などを背景に、コロナ禍での下落分を取り戻し、年初来高値圏で推移しています（図表3）。一方で、豪州準備銀行（RBA）も当面の間、史上最低水準の低金利政策を続ける方針を示していることなどから、このまま豪ドルが上昇し続けることは想定しにくいと考えます。

一方、仮に堅調な鉄鉱石価格や貿易黒字額の増加基調が維持されれば、經常黒字の定着が実需面でのサポート材料となり、豪ドル相場は堅調に推移することも期待できそうです。

図表1：經常収支は5四半期連続の黒字



図表2：中国向けの鉄鉱石輸出価格は上昇している



図表3：豪ドルは年初来高値圏で推移



出所) 図表1はCEIC、図表2、3はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

## 【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

## &lt;設定・運用&gt;



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>